

公表

## 事業所における自己評価総括表（児童発達支援・放課後等デイサービス）

○事業所名	多機能型事業所おにぎり		
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月 10日		～ 令和 7年 2月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月 10日		～ 令和 7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 5日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの特性・状況に応じた支援	適切な社会性を身につけられるように支援を行っています。また、こどもの状況を鑑みて、小集団、個別など最適な支援を組み合わせ提供できるよう、個別支援計画を立てています。支援の様子などLINEやInstagram・ブログなどを活用。	
2	他機関と連携をした総合的な支援	年間行事の一つとして、交流のある事業所様数社で合同レクリエーションを実施しています。強調性向上とコミュニケーション能力を高める療育として取り入れています。	
3	室内だけでなく、屋外での活動も多く取り入れ、様々なことを経験できるようにしている	長期休暇時などに、お出かけやお買い物などの活動を取り入れ、基本的な公共マナーを知ること、お金の支払い方などを学んだり、様々な経験ができるように取り組んでいます。	

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方への非常時等への対応（緊急時・感染症等）に対する周知・発信不足。 訓練等実施していることへの発信不足。	防災への取り組みや緊急時の対応は作成しているが、契約時のみの説明に留まり、周知機会が不足。	防災への取り組みや緊急時の対応に関しては、内容の確認の元、随時保護者へ周知していく。 Instagramやおたより等を通じて、保護者の方へ取り組みを発信していく。
2	地域との交流機会不足	療育内容や支援といった「本人支援」に重点を置いており、「地域支援・地域連携」に対する情報収集及び取り組み不足 地域のイベント情報をうまく収集できていなかったり、時間帯や年齢的な難しさなどの問題もある。	安全面を考慮しながら、交流の機会を検討していく。 また、地域の活動等の情報収集も極力、行なえるよう検討。
3			